

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	進行胃癌に対する大網温存のランダム化第II相試験
	研究目的	大網切除は、腹膜再発に対する予防効果を期待して我が国では古くから広く行われてきた。播種のごく早期、膜面に露出する腫瘍に対しては、大網切除が腹膜再発の予防に有効と考えられてきた。しかし、大網切除が生存の延長や腹膜再発の減少に寄与したとする報告は現在まで皆無であり、大網切除の生存に対する benefit は証明されていない。進行胃癌における大網温存の有効性、安全性を確認する
	研究期間	2015年5月28日から2026年5月27日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	研究代表者 一般財団法人同友会 藤沢湘南台病院 山本 裕司 研究事務局 神奈川県立がんセンター 山田 貴允 データセンター 横浜市立大学 次世代臨床研究センター 責任者 山中 竹春 統計解析責任者 横浜市立大学 医学系研究科 臨床統計学 田栗正隆
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	神奈川県立足柄上病院 恵生会 上白根病院 国際医療福祉大学 熱海病院 国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 済生会横浜市南部病院 湘南福祉協会 湘南病院 総合病院 秦野赤十字病院 同友会 藤沢湘南台病院 三浦市立病院 横浜市立大学附属病院(一般外科) 神奈川県立がんセンター